

江戸川区総合戦略

江戸川区

目次

I. 基本的な考え方	1
1.総合戦略について	1
2.総合戦略の方向性	3
II. 基本目標と取り組み内容	4
基本目標 1 希望の持てる子育てのまち	4
1.子育て環境の整備	4
2.教育環境の充実と健全育成	11
基本目標 2 地域力を活かした魅力あふれるまち	17
1.区民同士で支え合う地域社会の構築	17
2.活気あふれるまちづくり	21
3.災害に強く、安全に暮らせるまちづくり	23
4.スポーツを通じた健康で豊かな人生づくり	27
基本目標 3 地方との連携による共存・共栄	29
1.地方との交流促進	29

I. 基本的な考え方

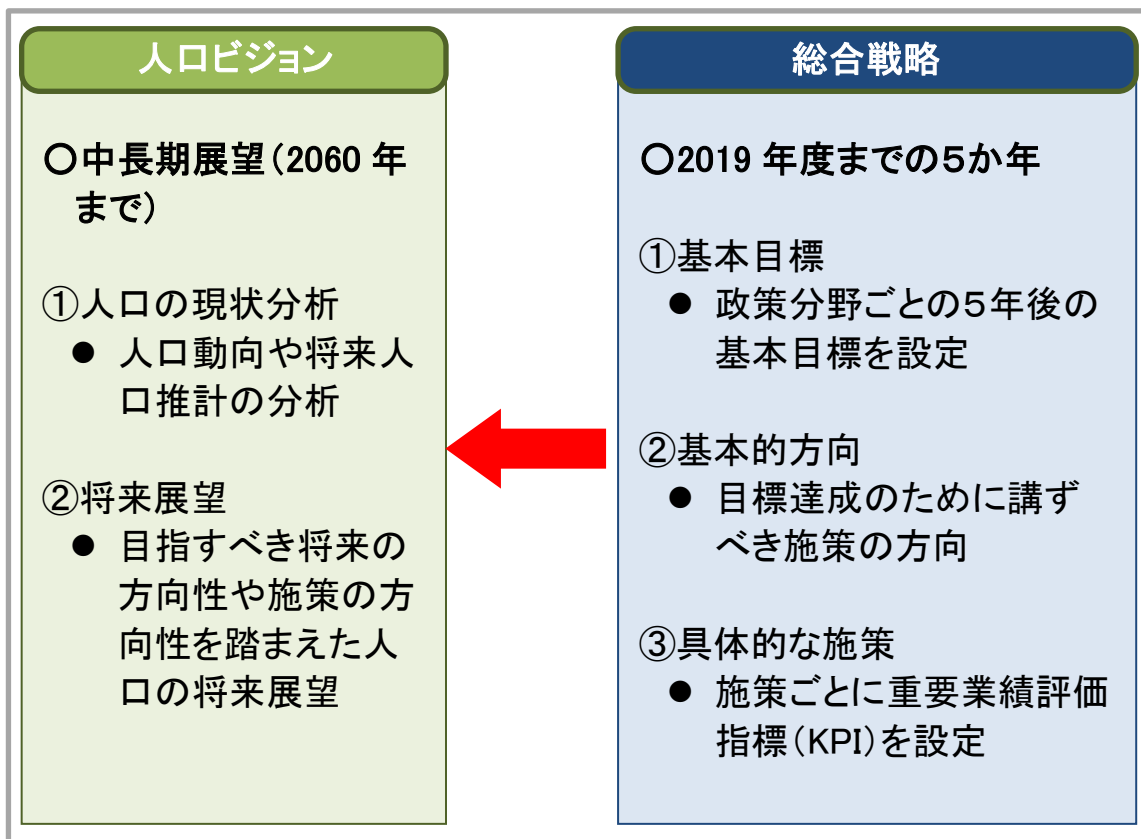
1. 総合戦略について

(1) 背景

我が国は2008年をピークに人口減少社会に突入し、少子高齢化も急速に進展しつつあることから、国は、「まち・ひと・しごと創生法」を制定（平成26年法律第136号）し、国民一人ひとりが夢や希望をもち、潤いのある豊かな生活を安心して営むことができる地域社会を形成すること、地域社会を担う人材の確保、及び地域における多様かつ魅力ある就業機会を創出することの一体的な推進を図ることとしています。

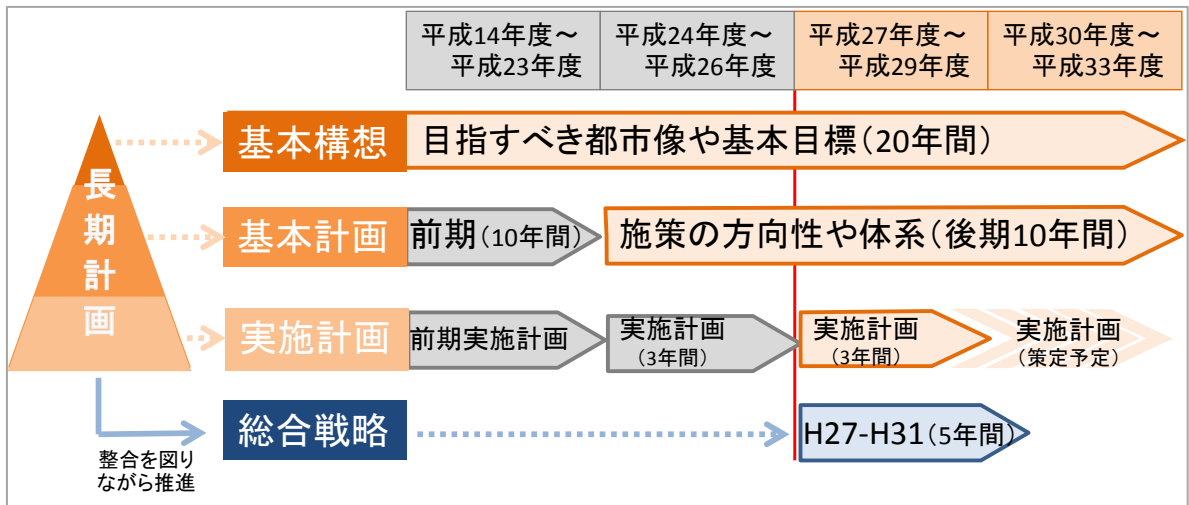
そのために、人口の現状と将来の姿を踏まえ将来の方向性を提示した「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及びその実現を目指すための今後5年間の目標などをまとめた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するとともに、「まち・ひと・しごと創生法」第10条に基づき、各地方公共団体においても同様の人口ビジョン及び総合戦略を策定し、国・地方が一体となって取り組んでいくこととしています。

そこで、江戸川区では、2060年までの人口の将来展望を示す「江戸川区人口ビジョン」を策定するとともに、これを踏まえて、平成27年度から平成31年度までの5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「江戸川区総合戦略」を策定することとしました。



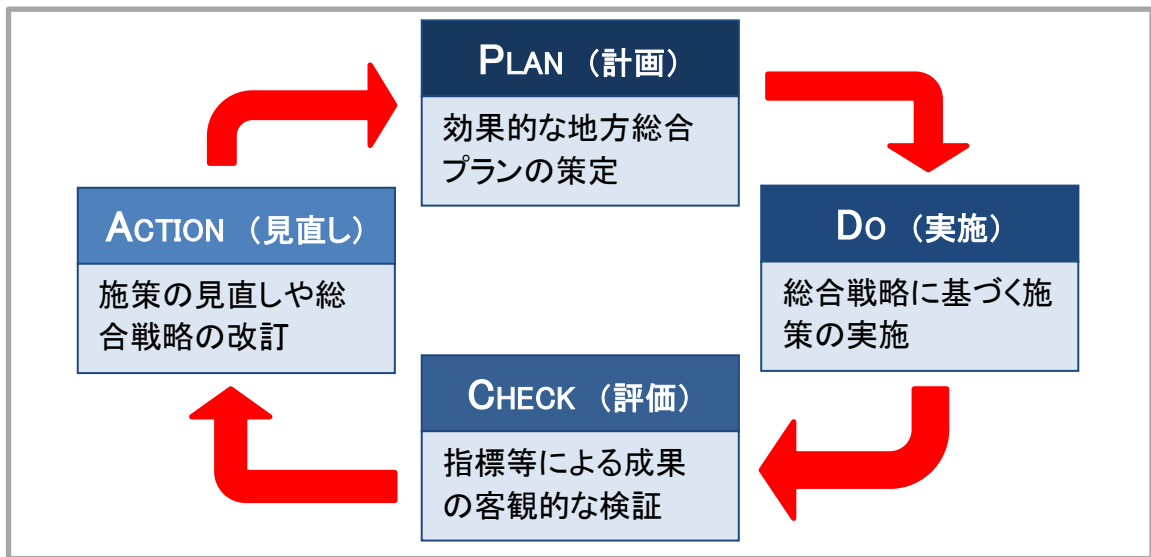
(2) 位置づけ

「江戸川区総合戦略」は、区の最上位計画である「長期計画」、「基本構想」（平成14年度～平成33年度）、その下位計画である「基本計画 後期」（平成24年度～平成33年度）、その下位計画である「実施計画」（平成27年度～平成29年度）と整合を図りつつ、人口減少社会に立ち向かうことを主眼に置いた各種の目標設定と、関連する施策の総合的な推進方策を示すものです。



(3) 目標実現に向けた仕組みの構築

基本目標には5年後に達成すべき重要業績評価指標（KPI¹）を設定するとともに、目標期間経過後における達成度の評価と、その修正・見直しなどの改善を行う仕組み、PDCA²サイクルを確立して取り組みます。



¹ Key Performance Indicator. 施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標。

² Plan (計画)、Do (実施)、Check (評価)、Action (見直し) の一連の取り組みを通じ、施策の効果を検証し、改善を行う仕組み。

2. 総合戦略の方向性

(1) 将来人口の見通し

江戸川区の人口は1980年以降、一貫して増加基調で推移してきました。足元では東日本大震災の影響もあり、一時的な人口減少に直面したものの、2013年には底を打ち、近年では見られなかった規模の人口流入が生じていることから、今後もしばらくは転入超過の状況が継続するとみられます。

(2) 課題

一方で、人口動態を詳しくみると、多くの女性の出産年齢にあたる30代前後の女性人口が減少していること、併せて、子育て世代の区内定着率が低く、転出超過傾向がみられること、合計特殊出生率が人口維持に必要な水準(2.07)を下回っていること、人口構成の面では急速な高齢化が進んでいることから、死亡者数が出生者数を大きく上回って推移していくことが予想され、今後は人口減少が進んでいくことが考えられます。将来人口推計の結果からは、江戸川区の人口は2030年の約70万人をピークに減少局面に入ると考えられます。

老年人口³の割合も2015年の21%から2060年には32%まで高まるほか、老年人口一人を支える生産年齢⁴人口は、2015年の3.2人から、2060年には1.8人にまで低下するなど、人口減少と高齢化の進展は、若者の負担が増加するだけでなく、地域経済・社会の活力を低下させる懸念もあります。

(3) 今後の取り組みに向けた基本目標

以上を踏まえ、今後の取り組みに向けた三つの基本目標を掲げることとしました。

基本目標 1 希望の持てる子育てのまち

基本目標 2 地域力を活かした魅力あふれるまち

基本目標 3 地方との連携による共存・共栄

以下では、それぞれの基本目標ごとに、講ずべき施策と重要業績評価指標(KPI)を示していきます。

³ 65歳以上人口

⁴ 15～64歳人口

II. 基本目標と取り組み内容

基本目標1 希望の持てる子育てのまち

～安心できる子育て環境を持続し出産・子育てに希望が持てるまちづくりを推進します～

<講ずべき施策に関する基本的方向>

個別の子育て事情・ニーズに柔軟に対応できるよう、子育てに関する支援策を充実させ、子育て世代の転出抑制と定住化を図るとともに、妊娠・出産しやすい環境を整え、年少人口の減少を抑制します。

1. 子育て環境の整備

妊娠・出産・子育てに関する相談や助言を行うなど、育児等に悩む親の心理的負担を軽減し、誰もが安心して出産・育児ができるよう子育て支援の更なる充実を図るために、親同士が子育ての悩みや経験を共有できる機会や場の提供を行うほか、専門指導員・保健師などの専門家によるサポート体制も強化していきます。併せて、妊娠中から出産後まで、切れ目ない親子への健康相談の機会や母子保健を一層充実させていきます。

加えて、子育て世代の経済的な負担感や生活基盤への影響や不安を軽減するための各種手当・助成の拡充や、仕事と子育てを両立している家庭が、安心して子どもを預け仕事にでられる環境を提供できるよう、保育施設の定員拡大ほか、多様な子育て支援施策の拡充を図ります。

また、地域全体で子どもを見守り、支援が必要な子どもや家庭にはいち早く支援を行うほか、水辺・緑等の様々な都市の資源を活かして子どもが伸び伸びと健康的に遊べる場所の整備を進めるなど、多方面から母子の心身の健康維持を支援していきます。

<具体的施策>

事業内容	妊婦全数面接		
事業説明 ・方向性	妊娠届出時に保健師等が面接し、妊娠中の不安や心配事などの相談を受け、その後の出産・子育て期にかけても切れ目なく支援を実施していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	面接実施率	(28年度新規事業)	100%

事業内容	ハローベビー教室		
事業説明 ・方向性	妊娠・出産・育児に関する知識を得ることで、子育ての具体的なイメージ化により不安の軽減を図ります。また、参加者の交流等により孤立化を防止していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	参加者数	2,633人	3,000人

事業内容	新生児訪問		
事業説明 ・方向性	低出生体重児や異常分娩など指導が必要と判断した母子と訪問指導を希望した家庭に対して、助産師や保健師が訪問し、新生児の発育栄養、生活環境、育児上必要な事項について助言を行います。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	訪問者数	2,843人	3,000人

事業内容	地域子育て見守り事業		
事業説明 ・方向性	生後4か月頃の乳児がいる家庭に地域の見守り員が子育て情報を提供しながら、乳児や保護者の状況や養育環境の把握、育児の悩みや不安の傾聴・助言を行います。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	訪問者数	868人※	3,000人

※27年1月から実施のため26年度実績は1月～3月分

事業内容	産後ケア事業		
事業説明 ・方向性	産院等の空きベッドを活用して、産後うつ等に対する母子ショートステイを実施し、児童虐待の未然防止を図ります。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	利用実績	(28年度新規事業)	10件

事業内容	乳幼児健診			
事業説明 ・方向性	乳幼児の月齢毎に発育・発達等の健康診査を行い、乳幼児の健全な育成を図ります。併せて子育て支援として育児上の相談・助言を行います。			
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標	
	受診率	乳児健診	98.6%	99.0%
		1歳6ヶ月	92.4%	95.0%
		1歳6ヶ月歯科	87.2%	90.0%
3歳児		92.2%	95.0%	

事業内容	離乳食講習会		
事業説明 ・方向性	初めて離乳食を作る調理経験の少ない保護者が、家庭で離乳食を実践するために、離乳食を始めるポイント、時期別の作り方・進め方について、講話・調理実演や試食の講習を通して育児支援を行います。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	参加者数	2,666人	2,700人

事業内容	7か月児歯科相談(歯育て教室)		
事業説明 ・方向性	歯が生える前からの口腔への関心を高め、食べる機能の育成を支援します。併せて、親子の情報交換、相互交流により育児不安の解消の場とします。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	実施センター数	3センター	8センター
	参加者数	515人	1,500人

事業内容	幼児歯科健診		
事業説明 ・方向性	口腔の健康が体の健康につながることから幼児期の口腔の健康を守るため歯科健診事業の充実を図っていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	3歳児むし歯のない者の割合	86.3%	87%

事業内容	乳児養育手当		
事業説明 ・方向性	子育て世帯の生活の安定に寄与するとともに、家庭における乳児の健全な育成に資することを目的とした養育手当を今後も実施していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	支給対象乳児数	5,762人	5,933人

事業内容	育児ストレス相談		
事業説明 ・方向性	育児不安や養育困難等の問題を抱えた養育者の不安や育児負担感の軽減を図り、虐待予防につなげます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	相談者数	116人	150人

事業内容	ひとり親家庭相談支援事業		
事業説明 ・方向性	子育て・生活相談から就労相談までひとり親家庭の多様なニーズにワンストップで応じ、寄り添い型の支援を実施します。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	就労相談（自立支援プログラム策定）	(28年度新規事業)	100人
	情報発信事業（就業・生活）		4,000人
	就業・生活講習会参加者数		100人

事業内容	子どもショートステイ		
事業説明 ・方向性	病気、出産、就労等の事情で、宿泊を伴う子どもの養育及び保護が必要となる保護者の支援事業として実施します。特に養育困難な家庭に子どもショートステイの利用を働きかけ、虐待を防止し、養育の支援を図ります。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	実施個所数	2か所	2か所
	延利用者数	164人	1,095人

事業内容	保育ママ事業		
事業説明 ・方向性	保護者の就労や病気などで、家庭での養育が困難な0歳児を保護者に代わって、保育ママが家庭的な環境の中で愛情深く保育するものです。健全な育成を図る保育ママに対する支援を充実させていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	保育ママ数	202人	210人
	受託児数	364人	420人

事業内容	保育施設の定員拡大		
事業説明 ・方向性	保育施設（保育園、地域型保育事業、認証保育所、保育ママ等）の整備等を行い、定員の拡大を図ります。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	保育定員	11,761人	12,354人

事業内容	預かり保育事業（私立幼稚園）		
事業説明 ・方向性	子育て世代の様々なニーズに併せて、私立幼稚園において区の基準に応じた預かり保育事業を実施します。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	実施園数	(28年度新規事業)	22園

事業内容	一時預かり事業（認可保育園等）		
事業説明 ・方向性	主に昼間において、認可保育園やその他の場所で乳幼児を一時的に預かり、必要な保育を行います。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	利用者数	9,794人	17,130人

事業内容	病児保育事業		
事業説明 ・方向性	病気の治療・回復期にあり、まだ集団生活が困難な子どもについて、医療機関等に付設された専用スペースにおいて、看護師等が一時的に保育等を行います。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	実施か所数	5か所	6か所
	利用者数	1,729人	5,400人

事業内容	緊急一時保育		
事業説明 ・方向性	保護者の病気や出産などで、緊急かつ一時的に保育を必要とする児童（1歳～就学前の区民）に対し、区立保育園全園で保育を行います。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	利用者数	54人	54人

事業内容	乳幼児施設等巡回支援事業		
事業説明 ・方向性	区内の乳幼児施設等に心理相談員を派遣し、発達障害又は疑いのある児童（気になる子ども）への支援方法等について助言を行うことにより、施設職員全体の知識と支援力の向上を図ります。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	実施を希望する園数	111園	116園

事業内容	子育てひろば		
事業説明 ・方向性	就学前の親子が自由に利用できる子育てひろばを設置し、相互の情報交換やイベントを通じた交流に加え、専門指導員による子育て相談など、健全な子育て環境づくりを図ります。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	乳幼児と保護者利用者数	317,917人	340,000人

事業内容	ファミリーサポート事業		
事業説明 ・方向性	地域力を活かした子育て支援として育児援助を行いたい人と受けたい人を会員組織化し、援助活動を行うことで子育て世帯への育児を支援する事業です。多様化する育児援助の依頼内容に対応していくため、協力会員の増強及びサブ・リーダーの発掘に努め充実を図ります。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	協力会員	461人	500人
	サブ・リーダー数	13人	15人

事業内容	子どもと家庭のおとなりさん事業		
事業説明 ・方向性	支援が必要と判断した子どもや家庭に「おとなりさん」を派遣し、日常生活に必要な支援を行います。また、子どもと家庭の自立に着目し、子どもの育成、親の支援を地域で手助けしていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	ボランティア登録者数	95名	200名
	派遣支援利用実績	1件	10件

事業内容	養育支援訪問事業		
事業説明 ・方向性	子どもの養育への支援が特に必要な家庭に対して居宅訪問を実施し、養育に関する専門的な指導及び助言又は育児・家事等の援助を行うことにより適切な児童の養育を確保し、虐待の未然防止を図ります。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	利用実績	34件	60件

事業内容	児童虐待防止対策事業		
事業説明 ・方向性	児童虐待通報・相談について組織的な判断の下、「子どもの保護に関する地域協議会」のネットワークを活用して家庭状況を把握し、子どもに会って状況確認するとともに、家庭訪問にて保護者と面談するなど児童虐待への対応を行います。各関係機関と実務者会議や個別ケース検討会議を開催して連携強化に努めます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	児童虐待継続対応件数	285件	200件
	実務者会議開催回数	30回	40回
	個別ケース検討会議開催回数	256回	300回

事業内容	公園の整備事業		
事業説明 ・方向性	子育てしやすい環境の充実に向けて、身近な地域に幅広い世代が利用しやすい緑あふれる公園を今後も整備していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	身近な公園の充足率	70%	73%

2. 教育環境の充実と健全育成

教育環境の整備と児童・生徒の学力向上に取り組み、江戸川区で教育を受けることの魅力を高めます。

そのために、教員・児童・生徒が ICT を活用できる環境整備と関連教育の充実を図り、教育の質を高めていきます。併せて、地域や保護者、大学生等のボランティアによる中高生を対象とした学習支援や全校補習の実施などを通じ、学力の向上を図るとともに、自ら学ぼうとする姿勢を育てます。加えて、大人と交流する多様な機会を創出して社会の一員としての自覚を高めるとともに、海外派遣などを通じて活きた英語に触れる学習機会を増やしながら、国際人としての感覚をもった人材育成を図ります。

<具体的施策>

事業内容	確かな学力の向上		
事業説明 ・方向性	学習支援ボランティアの活用を含む全校補習や中学校へのタブレット導入などのICTを活用した協働学習の推進などを行うことで、学力の向上を図っていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	国の学力調査における国平均値を上回る学校比率	小学校 49.3% 中学校 27.3%	小学校 70.0%以上 中学校 70.0%以上

事業内容	学校図書館の活用推進		
事業説明 ・方向性	江戸川区の教育目標・基本方針に沿って学校図書館の活用推進及び環境の充実を図り、児童・生徒の主体的な学習活動・読書活動を更に推進します。(学校司書、読書科、総合的な学習の時間 等)		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	国の学力調査における「自分で課題を立てるなどの探究的な学習に取り組んでいるか」の問いに肯定的な回答割合(4段階中、上2項目)	小学校 62.5% 中学校 47.0% ※参考全国比率 小学校 63.8% 中学校 54.8%	小学校 80%以上 中学校 70%以上

事業内容	小中学生の体力の向上		
事業説明 ・方向性	小学校での「休み時間を活用した運動遊び」の強化や中学校での「保健体育の授業における補助運動」の実施など、運動意欲の向上のための取り組みを推進していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	都の体力調査における都平均値を上回る学校比率	小学校 32.8% 中学校 24.2%	小学校 70.0%以上 中学校 70.0%以上

事業内容	小中連携教育の推進		
事業説明 ・方向性	小中連携教育基本方針に基づく「小中連携教育構想」及び「教科・領域等の連携プログラム」を作成・実施するとともに、「小中連携教育の日」の実施方法や内容を検討し、実施していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	・小中連携教育構想及び連携プログラムの各校策定率 ・小中連携教育の日に教員交流、児童生徒交流の実施率	(27年度新規事業)	策定・実施 100%

事業内容	健全育成の充実（校内での相談体制の充実）		
事業説明 ・方向性	いじめアンケート及びいじめ防止プログラムの実施、Q-Uテストやスクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラーの効率的な活用に加え、教育相談、学校サポート教室、登校支援員等といったきめの細かい相談体制を維持することで、いじめや不登校の発生を抑制していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	いじめの認知件数	227件	100件以下
	不登校の認知件数	819件	300件以下

事業内容	特別支援教育の充実		
事業説明 ・方向性	エンカレッジルームや自立サポーター（学校付介助員）を活用したきめ細かい指導の充実を行うとともに、情緒障害等児童生徒への巡回指導を実施していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	国の学力調査における「学校に行くのは楽しいと思うか」の問いに肯定的な回答割合（4段階中、上2項目）	小学校 85.9% 中学校 82.4% ※参考全国比率 小学校 86.6% 中学校 82.4%	小学校 95%以上 中学校 95%以上

事業内容	学校改築事業		
事業説明 ・方向性	老朽化した小・中学校施設を改築し、教育方法の多様化に対応した学習環境の充実を図るほか、防災面・環境面にも配慮した施設としていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	改築が完了した学校数	3校	10校

事業内容	すくすくスクール事業		
事業説明 ・方向性	地域・学校・保護者の連携により多くの大人と交流することで、児童の創造性・自主性・社会性を養い、豊かな人間性を育てていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	実施校数	全校	全校

事業内容	学校応援団		
事業説明 ・方向性	地域や保護者等のボランティアによる読み聞かせ、各種学習支援や学校環境整備により、子どもたちの豊かな「育ち」と確かな「学び」を目指した教育活動を推進します。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	実施校数	全校	全校

事業内容	チャレンジ・ザ・ドリーム		
事業説明 ・方向性	全中学校2年生が5日間の職場体験学習を通じて多くの方々と触れ合い、コミュニケーション能力や社会性及び思いやりの心等の道徳性を身に付けることを目的に取り組んでいきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	5日間の実施校数	全校	全校

事業内容	中高生学習支援事業「1655 勉強 cafe」		
事業説明 ・方向性	中高生対象の大学生等のボランティアによる学習支援を行います。学習習慣の定着を図るとともに、社会性を高め、将来に希望を持って自己実現していけるよう支援します。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	参加者数	(28年度新規事業)	6,000人

事業内容	ひとり親家庭学習支援事業		
事業説明 ・方向性	月2回、大学生ボランティアが個別に勉強を指導する塾型学習支援及び大学生ボランティアを自宅に派遣して勉強を指導する派遣型学習支援を行います。学習習慣の定着、受験対策、子どもの自らの未来を描く力の育成とともに、支援を必要とするひとり親家庭へ関わる契機とします。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	利用児童数(塾型)	(28年度新規事業)	80人
	利用児童数(派遣型)		20人

事業内容	子ども未来館事業		
事業説明 ・方向性	体験型のアカデミーと調査型のゼミを相互に充実させ、子どもたちの探求心と学習意欲の向上を図ります。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	参加者数	11,655人	17,000人

事業内容	中高生の活動支援(共育プラザ)		
事業説明 ・方向性	バンドやダンスイベントなどの中高生の自主活動を支援するとともに、外国人との交流を深める「イングリッシュキャンプ」や大学生ボランティアによる学習支援「1655 勉強カフェ」をはじめ、様々な企画を通して若者の健全な育成を図ります。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26 年度実績	31 年度目標
	参加者数	78,246 人 〔高校生 35,553 人〕 〔中学生 42,693 人〕	95,000 人 〔高校生 43,000 人〕 〔中学生 52,000 人〕

事業内容	青少年の翼		
事業説明 ・方向性	区内中高生を海外 5 か国に派遣し、外国の文化や生活習慣を学ぶ機会を提供することにより、国際人としての感覚を持った人材育成を行います。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26 年度実績	31 年度目標
	中高生の派遣者数	99 人	100 人

事業内容	イングリッシュキャンプ		
事業説明 ・方向性	区内中高生が外国人と英語を使って交流することで、英語学習・国際文化理解のきっかけを作り、国際人としての感覚を持った人材育成を行います。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26 年度実績	31 年度目標
	中高生の参加者数	39 人 (共育プラザ 2 館で実施)	120 人 (共育プラザ 6 館で実施)

事業内容	子ども会への支援		
事業説明 ・方向性	子ども会活動への支援を通して、地域での健全育成を図るとともに、育成者の充実を図ります。また、子ども会連合会の協力によりジュニアリーダー講習会を実施し、子どもたちの健全な育成とともに地域でのリーダー育成を図ります。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	単位子ども会数	111 団体	120 団体
	子ども会会員数	7,619 人	9,000 人
	ジュニアリーダー講習会 受講者数	247 人	300 人

事業内容	若年者のキャリア形成支援		
事業説明 ・方向性	「ヤングほっとワークえどがわ」において、キャリアカウンセラーによるカウンセリング、職業適性診断、ニートの保護者相談、パソコン教室等を実施し、ハローワークとも連携して若年者の就労を支援していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	就職者数	86 人	100 人

事業内容	若者きずな塾		
事業説明 ・方向性	ニートからの脱却過程にある若者に居場所を提供し、社会参加を促すとともに、自信をもって就職活動のステージに立てるよう、ヒューマンスキルの向上を支援していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	就職者数	35 人	60 人

基本目標 2 地域力を活かした魅力あふれるまち

～住みよい生活環境を確保した上で、地域との協働により、安心していきいきと暮らせるまちづくりを進めます～

<講ずべき施策に関する基本的方向>

人と人の交流が生まれる場を創出し、人にやさしく住みよいまちづくりを推進するとともに、将来にわたり、誰もが住み慣れた地域で、安全に、安心して暮らすことのできるまちづくりを推進します。

1. 区民同士で支え合う地域社会の構築

年齢や目的に関わりなく、様々な交流活動を通じて地域社会の連帯感につなげ、区民同士で支えあう地域社会を作っていくとともに、地域の誇りや愛着といった区民同士の絆を礎とした「江戸川文化」を育み浸透させることで、生活をより豊かで彩りあるものにするための取り組みを支援していきます。

また、高齢者が活躍できる地域社会を構築するため、住環境の整備や日常生活のサポート、健康増進に向けた支援など、高齢者が安心して暮らせる環境を整備するとともに、高齢者が持つ知識や経験の活用、次世代に伝える機会や場を増やし、高齢者の生きがいをづくりや社会参加を支援します。

<具体的施策>

事業内容	町会・自治会の活動支援		
事業説明 ・方向性	地域コミュニティの更なる向上に向け、町会・自治会等の地域団体による活動が活発に行われるような環境づくりを行います。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	町会加入世帯数	193,465世帯	194,000世帯

事業内容	江戸川総合人生大学		
事業説明 ・方向性	さまざまな知識や経験を持つ区民が、自分らしい地域貢献を見つけられるように多様な学びを提供します。その学びの成果を地域に活かしていくことで、「共育」「協働」の社会を目指します。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	卒業者数	658名	1,100名

事業内容	ボランティアセンターへの支援		
事業説明 ・方向性	ボランティア活動の自主性、自立性の更なる向上を推進するため、「公益財団法人えどがわボランティアセンター」への支援を行うことにより、ボランティアの育成・団体間の交流促進、災害時の活動拠点整備などを支援します。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	ボランティア登録団体数	191 団体	250 団体

事業内容	くすのきクラブへの支援		
事業説明 ・方向性	地域の熟年者の生活が健全で明るいものとなるために、自主的に結成されたくすのきクラブのクラブ数、会員数を増やすことで、安定したクラブ活動、運営を図り、熟年者の生きがいを支援します。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	会員数	18,114 人	20,000 人

事業内容	くすのきカルチャー教室の充実		
事業説明 ・方向性	熟年者の方々が楽しく豊かで充実した日々を過ごしていただくために、趣味や教養を高める学習の機会と場を提供し、生きがいを支援していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	教室数	96 教室	100 教室
	受講者数	2,269 人	2,850 人

事業内容	リズム運動の推進		
事業説明 ・方向性	地域の熟年者が真に健康で豊かな生きがいのある暮らしを営めるよう健康の増進を図るリズム運動の普及を推進します。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	参加者数	10,364 人	10,500 人

事業内容	熟年者向け地域情報誌の作成		
事業説明 ・方向性	定年退職後の熟年者に対する地域情報誌を作成・配布し、地域の活動の場を知ってもらうことで、地域貢献や生きがいがづくりなど高齢者の社会参加を促します。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	配布対象者数	(27年度新規事業)	7,000人

事業内容	シルバー人材センターへの支援		
事業説明 ・方向性	公益社団法人シルバー人材センター江戸川区高齢者事業団と協力し、民間企業への就業開拓等を積極的に行い、会員数の増加に応じた就業の確保を図ることで、就労を通じた熟年者の生きがいがづくりを支援していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	会員数	3,938人	4,200人
	契約金額	1,111,763千円	1,200,000千円

事業内容	地域包括ケアシステムの推進		
事業説明 ・方向性	熟年者をはじめ、子どもや障害者を含む全ての地域住民を対象に、総合相談、地域のネットワークづくり、居場所・通いの場としての機能を持った拠点を整備し、誰もが安心して住み続けられる地域づくりを推進します。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	拠点整備数	(28年度新規事業)	9か所程度

事業内容	生活習慣関連の健康講座開催		
事業説明 ・方向性	健康寿命延伸の為に重要な地域を挙げた生活習慣病対策として、生活習慣改善をテーマとしたファミリーヘルス健康講座・地域健康講座の開催を通じて健康づくりを推進していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	参加者数	3,987人	6,000人

事業内容	高齢者向け賃貸住宅の供給促進		
事業説明 ・方向性	熟年者の方が住み慣れた地域で安全で安心して暮らせるよう、民間による高齢者向け優良賃貸住宅及びサービス付き高齢者向け住宅の建設を促進します。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	整備件数	8件	11件
	整備戸数	232戸	306戸

事業内容	空き家の活用促進		
事業説明 ・方向性	空き家が公共的な用途に広く活用されるよう、空き家の所有者と活用を希望する団体等とのマッチングを支援します。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	マッチング件数	(28年度新規事業)	5件

事業内容	文化公演事業の実施		
事業説明 ・方向性	タワーホール船堀・総合文化センターで行うコンサートや演劇、グリーンパレスで行うイベント、篠崎文化プラザの企画展示等、文化施設で実施している事業について、区内文化団体との連携など、さらに多様な事業を推進します。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	自主事業数	86回	104回

2. 活気あふれるまちづくり

地域の特性に応じたまちづくりの整備、地域の活気を生み出す産業振興などに取り組むことで、江戸川区の新たな魅力と活力を創造していきます。そのために、区内事業所の販売促進や製品開発などを通じた事業拡大、起業、雇用・就業マッチング支援などを行っていきます。併せて、これらを含めた多様な資金需要への対応の円滑化と経営の安定化を支援します。

また、区内消費を喚起させる各種の取り組み・工夫を通じ、商店街の活性化を図るとともに、地域特性を活かした景観形成などを推進して交流人口・居住人口の増加を図り、まちの賑わいを創出していきます。

< 具体的施策 >

事業内容	地域特性を活かした景観形成		
事業説明 ・方向性	江戸川区の地域特性である「江戸川らしさ」を更に伸ばすため、景観計画を着実に実行し、適正な開発誘導と区民主体の景観まちづくりを実現します。また、えどがわ百景実行委員会や景観ワークショップと連携し、区の魅力を更に高める取り組みを行います。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	えどがわ百景探訪マップ	1地区 (4地区完成)	全7地区
	景観ワークショップ 活動団体	5団体	6団体

事業内容	中小企業向け各種助成制度		
事業説明 ・方向性	区内中小製造事業者に対する各種助成事業により、新製品等の開発や販路開拓を促進し、区内産業の活性化を図っていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	助成件数	44件	50件

事業内容	江戸川区創業支援事業		
事業説明 ・方向性	創業段階に応じた支援を行うとともに、創業者同士が連携する環境を整備し、区内における起業マインドを醸成することで、更なる創業を促進し、区内産業の活性化を図っていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	創業支援事業に伴う創業実績	57件	90件

事業内容	江戸川区名産品の販売促進		
事業説明 ・方向性	伝統工芸をはじめとする江戸川区名産品をインターネット販売サイト「えどコレ！」等を通じて販売促進を行うことで、区内産業の活性化を図っていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	売上金額	23,265千円	26,100千円

事業内容	江戸川区中小企業振興事業資金融資制度		
事業説明 ・方向性	区内中小企業の経営の安定に資するため、金融機関と連携し、設備投資や資金繰りに必要な低利長期の融資をあっせんするとともに、利子の一部と信用保証料の全額を助成します。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	融資実行件数	2,008件	2,250件
	融資実行金額	12,114百万円	13,500百万円
	融資残高保有事業所数	7,276事業所	9,000事業所

事業内容	区内共通商品券まつり		
事業説明 ・方向性	区内消費の活性化策として、区内共通商品券を活用して区内の商店が割引を行うことで低迷する消費の喚起と区内商店における消費拡大につなげていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	売上目標	631,208千円	1,000,000千円

事業内容	農業ボランティアの充実		
事業説明 ・方向性	高齢化や労働力不足により十分な活動が行えない農家を支援する農業ボランティアを育成します。農家との交流・農作業を通じて、農業への理解を深めるとともに、高齢化社会におけるボランティアの生きがいの場としての活用も図っていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	農業ボランティア数	39名	50名
	農業ボランティア利用農家	14農家	20農家

3. 災害に強く、安全に暮らせるまちづくり

高齢者や子ども、障害者が安全に日常生活及び社会生活を送れるよう、都市基盤を改善するとともに、住みよい生活環境を確保することで、住みたいまち、生涯住み続けたいまちづくりを推進していきます。

また、行政と区民、地域企業が連携して、防災・治安対策を強化し、区民が安心して暮らせる、災害に強いまちづくりを進めます。そのために、災害時の確実かつ迅速な情報手段とライフラインの確保に努めるとともに、防災性の向上も踏まえた道路整備・市街地再開発・土地区画整理事業などによる計画的なまちづくりを進めると同時に、民間建築物への防災施設整備や、老朽化した木造建物が密集する地域においては、道路・公園整備や耐火性建築物の建築助成や耐震化の促進などを通じて、地域の防災性を高める取り組みを進めていきます。

<具体的施策>

事業内容	防犯活動の推進		
事業説明 ・方向性	区民、警察、区が一体となり、総合的に犯罪抑止に向けた取り組みを進め、犯罪のないだれもが安全で安心して生活できるまちづくりを進めていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	犯罪認知件数	7,807件	6,750件

事業内容	住宅の耐震化推進		
事業説明 ・方向性	住宅の耐震化を推進し、区民が安心して暮らせる災害に強いまちづくりを進めていきます。(対象：昭和56年5月31日以前の旧耐震基準の住宅)		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	耐震化率	92%	97%

事業内容	緊急輸送道路沿道建築物の耐震化推進		
事業説明 ・方向性	震災時に緊急輸送道路沿道の建築物の倒壊により道路閉塞を起こさないよう、道路幅員の1/2以上の高さで昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建てられた沿道建築物の耐震化を進めていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	耐震化率	87%	98%

事業内容	民間防災施設の整備促進		
事業説明 ・方向性	江戸川区住宅等整備事業における基準等に関する条例に基づく協議にあたり、民間建築物への防災施設の整備を誘導し、災害に強いまちづくりを推進していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	防災倉庫の設置	15か所	50か所

事業内容	防災行政無線デジタル化整備		
事業説明 ・方向性	災害時の迅速な情報伝達のため、防災行政無線をアナログ局からデジタル局へ移行し、情報・通信連絡体制の積極的な整備に取り組んでいきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	屋外子局(デジタル)設置数	38基	290基

事業内容	防災井戸整備事業		
事業説明 ・方向性	震災時、一次避難所における生活用水を確保するため、区立小・中学校への防災井戸の整備を進めていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	設置数	3基	全学校への配備

事業内容	密集住宅市街地整備促進事業		
事業説明 ・方向性	老朽した木造住宅が密集し、首都直下地震が発生した場合等に火災の延焼拡大の危険性が高い地域において、道路や公園を整備し、地区の防災性と住環境の改善を図っていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	施工規模	212ha	400ha

事業内容	都市防災不燃化促進事業		
事業説明 ・方向性	耐火性のある建築物を建築した場合に区が建築費等の一部を助成することで、大地震による市街地火災の延焼防止と避難路の安全確保を図っていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	不燃化率	49.2% (平均)	70%

事業内容	不燃化推進特定整備事業（不燃化特区制度）		
事業説明 ・方向性	東京都の実施する「木密不燃化地域10年プロジェクト」に基づき、平成32年度までに、特に防災性に課題のある地区を重点的・集中的に改善していきます。老朽木造建築物の取り壊しや耐火性のある建築物への建替えの際に費用の一部の助成を行うことで、燃えない燃え広がらないまちを目指していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	不燃領域率	55.9% (平均)	70%

事業内容	JR小岩駅周辺地区のまちづくり		
事業説明 ・方向性	市街地再開発事業・土地区画整理事業・街路事業等の面的整備事業により、JR小岩駅周辺地区まちづくり基本計画を実現し、安心安全な市街地整備を図っていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	施行面積(事業認可済)	約0.5ha	約8.7ha

事業内容	都市計画道路整備事業		
事業説明 ・方向性	地域幹線道路であり防災性向上に資する都市計画道路を、第四次事業化計画に基づき確実に着手し、整備していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	着手率	82%	84%

事業内容	上篠崎一丁目北部土地区画整理事業		
事業説明 ・方向性	本地区とその周辺において、高規格堤防事業、補助第288号線整備事業、江戸川緑地事業を一体整備することにより、広域的な防災性の向上や水と緑に親しむ快適なまちづくりを目指し、都市基盤と住環境の改善を図っていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	整備面積	0ha	1.64ha（累計）

事業内容	地区計画によるまちづくりの誘導		
事業説明 ・方向性	住民の理解と参加による地域の特性にあった地区計画を策定し、建築物、土地利用等の規制・誘導及び一部事業の導入によるまちづくりを推進していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	実施地区	38地区	44地区

事業内容	民間建築物におけるアスベスト対策の推進		
事業説明 ・方向性	民間建築物におけるアスベストによる区民の不安解消や健康被害の防止のため、アスベスト対策に係る支援をしていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	除去等対策 施工棟数	共同住宅等 戸建住宅 (28年度新規事業)	5棟 4棟

事業内容	自転車走行環境整備事業		
事業説明 ・方向性	自転車と歩行者の交通事故の削減、自転車利用及び走行マナーの促進などを目指し、交通管理者と協議をしながら自転車走行環境整備（ブルーレーン、ナビマーク）を推進していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	整備延長	21,460m	40,440m

4. スポーツを通じた健康で豊かな人生づくり

いつまでも健康でいきいきと楽しく暮らせるようスポーツ活動への取り組みを支援していきます。区が主体的に関わる競技大会やイベントの開催のほか、区民の自主的な活動を積極的に支援して、区民の健康・体力づくりを促します。併せて、水上スポーツ振興など、江戸川区ならではの取り組みを進めていきます。

また、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けた気運醸成の取り組みを進めます。特に子どもたちにとっては、世界トップレベルの競技を間近で見るといえる機会となることから、学校内外で関心喚起のための取り組みを進めていきます。パラリンピックについては、障害者のスポーツ参加やその理解促進のためのよい機会であることから、スポーツ施設のバリアフリー化などを通じ、障害者スポーツの促進も図っていきます。

<具体的施策>

事業内容	オリンピック推進プログラムの推進		
事業説明 ・方向性	「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会 江戸川区推進プログラム」に沿って着実に事業を推進することで、2020 年の開催の成功と地域社会の更なる発展を目指していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26 年度実績	31 年度目標
	推進事業実施率	(27 年度新規事業)	80%

事業内容	オリンピック・パラリンピック（以下オリパラ）教育の推進		
事業説明 ・方向性	オリパラ開催に向けた機運の醸成を図る。また、オリパラ開催後も教育的な遺産（オリパラレガシー）を残せるように、各学校でオリパラ教育レガシー創造プランを策定し、その取り組みを充実させていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26 年度実績	31 年度目標
	オリパラ教育レガシー創造プランの実施率	(27 年度新規事業)	100%

事業内容	水上スポーツの振興		
事業説明 ・方向性	カヌー教室の開催や新左近川親水公園等に水上スポーツ施設を整備することで、江戸川区の水上スポーツの文化・観光の魅力を高めていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26 年度実績	31 年度目標
	カヌー教室等開催日数	(27 年度新規事業)	100 日

事業内容	障害者スポーツの促進		
事業説明 ・方向性	障害者のスポーツ参加へのきっかけづくり、理解促進を図ります。また、スポーツ施設の更なるバリアフリー化を図っていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	障害者スポーツ事業	14事業	30事業

事業内容	各種講座・スポーツ指定開放		
事業説明 ・方向性	誰もが親しめるスポーツ活動を通じて、区民の健康、体力づくりを目指していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	講座参加者数	20,775人	22,000人

事業内容	区民大会等の開催		
事業説明 ・方向性	体育会と共催で区民が日頃の練習成果を発揮する場を設け、スポーツ競技の振興を図っていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	参加者数	48,569人	51,000人

事業内容	公益性のある大会、講座等の支援・後援		
事業説明 ・方向性	区民の自主的な活動に対して、区の後援名義を承認することで、事業の公益性を広く周知し、活動支援を図っていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	承認回数	86件	95件

事業内容	トップアスリート教室		
事業説明 ・方向性	トップアスリートを招き、ふれあいを通じてスポーツの楽しさを体験するとともに技術の向上を目指します。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	参加者数	80人	160人

基本目標 3 地方との連携による共存・共栄

～地方との連携を深めることにより、それぞれの持つ魅力を高め、持続的な共存・共栄を図ります～

<講ずべき施策に関する基本的方向>

地方との交流によって歴史・文化や観光、産業資源等の魅力を相互に共有し、ヒト・モノの動きを通じた双方の発展や活力の向上に繋がります。

1. 地方との交流促進

地方の魅力を紹介する場や機会を積極的につくり、様々な交流を推進します。江戸川区では、他の特別区とともに、全国の各地域との連携を図っていきます。また、長野県安曇野市や山形県鶴岡市、新潟県南魚沼市など、江戸川区と関わりのある都市との様々な交流をさらに深めることにより、双方の発展や活力の向上に繋がっていきます。

<具体的施策>

事業内容	全国連携プロジェクトによる地方との交流		
事業説明 ・方向性	特別区（東京 23 区）と全国の各地域との新たな連携を促進する「特別区全国連携プロジェクト」に対する取り組みを積極的に推進していきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26 年度実績	31 年度目標
	連携事業数	(27 年度新規事業)	20 事業

事業内容	長野県安曇野市との交流		
事業説明 ・方向性	区民まつり等のイベント参加（観光物産展・郷土芸能）や相互の文化・スポーツ・子ども会交流、「穂高荘」の運営を通じた地元との交流などを促進し、交流をより深めていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26 年度実績	31 年度目標
	安曇野市への訪問者数	70 人	100 人
	安曇野市からの来訪者数	249 人	250 人
	穂高荘利用者数	22,085 人	25,600 人

事業内容	山形県鶴岡市との交流		
事業説明 ・方向性	区民まつり等のイベント参加（観光物産展・郷土芸能）や相互の文化・スポーツ交流などを促進し、交流をより深めていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26 年度実績	31 年度目標
	鶴岡市への訪問者数	95 人	100 人
	鶴岡市からの来訪者数	513 人	520 人

事業内容	新潟県南魚沼市との交流		
事業説明 ・方向性	区民まつりへの参加（観光物産展）や「塩沢江戸川荘」の運営などを通して、交流をより深めていきます。		
重要業績 評価指標 (KPI)	指標内容	26年度実績	31年度目標
	南魚沼市からの来訪者数	28人	30人
	塩沢江戸川荘利用者数	17,433人	18,100人

江戸川区総合戦略

発行日／平成 28 年 3 月

編集・発行／江戸川区経営企画部

〒132-8501 江戸川区中央 1-4-1

電話 03-3652-1151 (代表)

<http://www.city.edogawa.tokyo.jp/>
